

子どもたちが、
鉄をつくっています。

新日鐵住金



砂鉄を木炭の火で熱し、反応させて鉄をつくる日本古来の製鉄法「たたら」。新日鐵住金はこのたたらを原理を用いた製鉄実験を、毎年全国から子どもたちを集めて行っています。砂鉄の採取から、炭焼き、炉づくり、実際の操業まで、すべてを自分の手で、五感をフルに使ってやってみる。やがて苦労してできあがった鋼の塊「ケラ」を見て、真剣そのもの子どもたちの目が輝きます。この体験を通じて、身近な鉄に興味をもってほしい。ものづくりの楽しさ、大切さを感じてほしい。未来を担う子どもたちに、これからも私たちは、ものづくりの原点を伝える活動を続けていきます。

世界の鉄へ しんにってつすみきん